

広葉樹の見分け方と利用の方法を学ぶ in 神戸

里山広葉樹利用 実践者養成 スクール開講



神戸の里山を健全な状態に維持しながら、
いかに資源として利用していくか。その両立を学ぶための実践的な講座を開講。
神戸の森林の特徴を知り、3つの知識・スキルの習得を目指すプログラムです。

①立木・丸太で樹種を見分ける ②用途別に仕分ける ③使い手へつなぐ

スクール概要 ※詳細は裏面をご覧ください。

- ✓ 日時：9月～1月頃 全5回
- ✓ 場所：神戸市内
- ✓ 定員：20名程度

※応募者多数の場合は選考

応募要件

- 神戸市の里山広葉樹の循環利用について学び、自ら実践したい方
- 全5回の講座のうち、原則として第1回、2回、4回に参加できる方
- メールでの連絡が可能な方
- 試行的なプログラムであることにご理解いただける方
- 業種や職種、経験は不問

受講料等

- 受講料：2,000円/回（25歳以下無料）
※初回到申込回数分を一括お支払い。
※欠席者への対応：座学については、アーカイブ受講も可能。
※今年度は試行プログラム価格です。

申込：8/21✕

以下の二次元バーコードまたはURL
(<https://forms.cloud.microsoft/r/WjtHPxWuVi>) よりお申込みください。
アクセスできない場合は裏面の事務局まで、「件名：人材育成申し込み」と記載して、メールにて、ご連絡ください。

申し込みフォーム



こんな方におすすめ！

- ◎自社の強みに | 広葉樹の伐採・搬出や広葉樹材を使った設計等を事業として強化したい
- ◎若手の育成に | 自社の若手スタッフに、森林・木材の知識を習得させたい
- ◎新しい働き方に | 里山の資源循環を「複業」のひとつにしていきたい
- ◎将来のキャリアに | 森林や木材に関わる仕事に就きたい
- ◎行政の現場で | 森林整備や木材利用の知識を深め、業務に活かしたい

プログラム詳細

神戸市でのこれまでの実践と現場の声をもとに、座学+演習で"知る"を"できる"に変える、参加者同士で学び合う実践型プログラムです。

- 講師：神戸市森林官、(株)三栄、シェアウッズ、六甲山クリティブラボ 等
- 時間：平日午後3時間半程度を想定（13:30～17:00 / 最大）
場所等の詳細は、受講決定者に改めてお伝えいたします。

1 神戸の森林と利用の全体像を知る

必須

9/8（火）
神戸市立森林植物園

- 神戸市の森林・里山の基礎
- 神戸市産材の流通・つなぐ力について
 - 神戸市の流通形態（市場を介さない流通）を知る
 - 市内需要者の視点を知る

2 立ち木から用途を見立てる①

必須

10/6（火）
神戸市立森林植物園

- 木材評価の基礎（樹種～用途の判断）
 - 搬出にあたっての考え方
 - 樹種判別（主要樹種10種）、立木評価
 - 用途別価値判断（建築・家具・薪など）の基礎
- 演習：立木判断（樹種・形状・欠点）

3 立ち木から用途を見立てる②

10/26（月）
2026年度整備予定地

- 前回の振り返り
- 資源量の推定、造材指示の作成について
- 演習：立木判断（樹種・形状・欠点）
 - 現地での立木評価
 - 意見交換

4 丸太から用途を見立てる

必須

12/15（火）
2026年度整備予定地他

- 丸太評価の基礎
 - 樹種判別（主要樹種）、丸太評価
 - 適正なロット分け
- 演習：丸太判断（樹種、用途、欠点）

5 計画演習・まとめ

12～1月頃
2027年度整備予定地

- 演習：資源循環の計画を立てる
立木～売却までの全体デザインの全体像をつかみます。
参加者でチームを組んで、現場を見てもらい、立木判断～どのような需要につなげていくのか計画します。
- 講師・アドバイザー等からの講評

※内容は予定です。変更になる可能性があります。

■問い合わせ：こうべ森と木のプラットフォーム事務局

E-mail：Kobemori-platform@hyogoforest.or.jp 代表TEL：078-599-7461（平日9:00～17:00）

URL：https://www.hyogoforest.or.jp/kobe-mori-platform/

プラットフォーム事務局は、ひょうご森林林業協同組合連合会と（公財）ひょうご環境創造協会が共同運営しています。（神戸市事業）